

第62回徳島県高等学校総合体育大会フェンシング要項

- 主催** 徳島県高等学校体育連盟 徳島県教育委員会 徳島県フェンシング協会
- 後援** 徳島新聞社
- 主管** 徳島県高等学校体育連盟フェンシング専門部
- 1 期 日** 令和4年6月4日（土）9：00～（開会式） 6月5日（日）9：00～（競技開始）
- 2 会 場** 城ノ内中等教育学校・高等学校体育館
- 3 競技規定** 日本フェンシング協会試合規則による。
- 4 競技方法**
- (1) フルーレ学校対抗
 - ア 全試合電気武具を使用する
 - イ トーナメント方式とする。
 - ウ 1チームは4名編成とし、3名による総当たりとする。
 - エ 3分間（実働）5本勝負とする。
 - (2) フルーレ個人対抗
 - ア 全試合電気武器を使用する。
 - イ プール方式とする。
 - ウ 3分間（実働）5本勝負とする。
 - (3) エペ個人対抗
 - ア 全試合電気武器を使用する。
 - イ プール方式とする。
 - ウ 3分間（実働）5本勝負とする。
 - (4) サール個人対抗
 - ア 全試合電気武器を使用する。
 - イ プール方式とする。
 - ウ 3分間（実働）5本勝負とする。
- 5 引率・監督**
- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の教職員、もしくは実習主任または実習助手とする。
 - (2) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とする。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入し、その証明書（コピー可）を総体申込用紙に添付することを条件とする。
- 6 参加資格**
- (1) 徳島県高等学校体育連盟に加盟する学校の生徒であること。
 - (2) 2022年度徳島県フェンシング協会に登録している者
 - (3) ア 平成15(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
イ 学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 - (4) 転校後6カ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。但し、一家転住などやむを得ない場合は、徳島県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
 - (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成は認めない。
 - (6) 学校教育法第1条に定める高等学校（中等教育学校後期課程を含む）以外の学校については、徳島県高等学校体育連盟会長から参加が認められた者とする。
 - (7) 外国人留学生の参加について、学校対抗は規定人員の内1名までエントリーを認める。個人対抗は種目に関係なく1校、男女1名までエントリーを認める。

(8) 上記以外は全国高校総体・四国高校選手権大会要項に準ずる。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条, 115条, 124条及び134条の学校に在籍し, 徳島県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 徳島県高等学校体育連盟の活動の目的を理解し, それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校, 高等専門学校, 専修学校及び各種学校にあっては, 学齢, 修学年限ともに高等学校と一致していること。また, 広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては, 部活動が教育活動の一環として, 日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており, 活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく, 運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 徳島県高等学校総合体育大会要項を遵守し, 競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに, 大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては, 責任ある学校の教職員が引率するとともに, 万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど, 万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については, 応分の負担をすること。

7 申込方法

(1) 申込は所定の用紙に記入し, 2部作成の上, 下記宛に申し込むこと。

(組合せは事務局で行います。)

(2) 申込期日 令和4年5月2日(月)必着

申込場所 〒770-0003 徳島市北田宮1丁目9番30号

城ノ内中等教育学校内 仁木 将之 宛

(3) 全校加盟していない学校は, 参加生徒1名につき1,300円(登録金800円と高体連部員負担金500円)を徳島県高体連事務局に納入すること。

8 表彰

個人団体優勝校に, 優勝旗, 賞状, メダルを授与する。

個人優勝校には賞状, メダルを, 2位・3位には賞状を授与する。

9 連絡事項

(1) 競技中の疾病, 傷害など応急処置は主催者において行うが, その後の責任は負わない。

(2) 選手は必ず引率責任者により引率され, 引率責任者は選手の行動にたいして責任を負うものとする。

(3) 試合中の武器の破損は, 選手の責任とする。なお, 電気武器の予備は必ず準備すること。

(4) 競技の服装

ア 上下衣, ストッキングは白とする。特にストッキングは膝が出てこない長いもので厚いものを着用すること。

イ 選手は頭髮に注意し試合に支障がないようにすること。

ウ メタルジャケットは規定のもので破損のないものをしようすること。

エ ゼッケンを作成し, 各自の後足の膝外側につけ, 姓は男子は黒字, 女子は赤字でピスト係が判読できるように記入する。